

## 2019春季生活闘争中小労組交流集会を開催!

今こそフレイクスルー!

すべての労働者の処遇改善と働き方の見直し!

### ◎連合秋田2019春季生活闘争中小労組交流集会

- ・と き：2019年2月16日（土）
- ・と ころ：イヤタカ（秋田市）
- ・参加者：約60人（構成組織、地場中小労組より）



### ◎主催者挨拶:連合秋田 黒崎保樹会長



2019春季生活闘争は、労働組合における経済闘争の側面とともに、当該企業の経営をチェックし、持続可能性や将来展望について真正面から労使間論議を行う極めて大事な機会である。「賃金改善」や「働き方改革」に向けて、まずは各組織がしっかりと要求を確立し、『労使自治』による交渉を強化し、「地域の活性化には地域の中小企業の活性化が不可欠」であることと、新たな法律に労使が『魂』を吹き込む気概で会社側の前向きな決断と判断を求めている。あわせて、「総合生活改善闘争」の位置づけからも、

東北労働金庫・全労済の利用等、労働者自主福祉運動の推進や組織拡大など、すべての働く者・県民生活の底上げに向け、積極的な参画をお願いしたい。

### ◎提起:「2019春季生活闘争・地場中小労組の闘い方について」

過去のデータや直近のデータを活用しながら、労働分配率の現状、月例賃金の引き上げにこだわる理由、公正取引実現の重要性、賃金データの分析、具体的な要求の組み立てなどについてご講演いただいた。また、2019春季生活闘争のポイントとして、企業規模間、雇用形態間、男女間格差を是正し、賃上げを基点とした「経済の自律的成長」を実現するために、「すべての労働者の立場に立った働き方」の見直しを通じて社会全体の生産性を高め、「包摂的な社会の構築」「人的投資の促進」「ディーセント・ワークの実現」をめざすことが重要であると提起をいただいた。



連合本部・労働条件・中小労働対策局

大久保 暁子 局長

## ○提起:「連合秋田2019春季生活闘争について」、産別からの状況報告・決意表明

連合秋田の藤井事務局長から「連合秋田2019春季生活闘争について」の提起を行った後、運輸労連秋田県連合会・妹尾書記長、秋田県教職員組合・進藤副委員長より、今次闘争に臨んでの状況報告と力強い決意表明をいただいた。



連合秋田  
藤井事務局長



運輸労連秋田県連合会  
妹尾書記長



秋田県教職員組合  
進藤副委員長

## ○労福事業団体からキャンペーン等報告、団結ガンバロー

東北労働金庫秋田県本部の東海林本部長、小松副本部長、全労済秋田推進本部の羽澤本部長、松本次長より、現在展開しているキャンペーンのご案内と春季生活闘争に対する激励をいただき、最後に連合秋田・黒崎会長の「団結ガンバロー」で勝利に向け、取り組むことを確認した。



東北労働金庫秋田県本部  
東海林本部長



全労済秋田推進本部  
羽澤本部長



団結ガンバロー

## 共闘軸・連携・交流・情報共有！



### ○連合秋田春季生活闘争全県統一行動

- ・第1次統一行動日 3月6日(水)
- ・第2次統一行動日 3月18日(月)～3月31日(日)

### ○連合秋田 第1のヤマ場を確認！

- ・3月18日(月)～3月31日(日)